



広島東南ロータリークラブ 週報2015年2月9日(第2553回例会)

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 神田敏治 幹事 脇舛賢治



2月は「世界理解月間」です

本日の例会

スケジュール

- 12:30 点鐘**
ロータリーソング「奉仕の理想」
来客紹介 (親睦委員会)
2月誕生月会員お祝い・「バースディソング」
会食 (本日は100万ドルの食事です)
- 12:45 会長時間** (神田会長)
12:50 幹事報告 (脇舛幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
・その他
同好会報告
S.A.A.
- 13:00 プログラム**
13:30 点鐘

会長時間

入会式 中畝將博君 <中畝税理士事務所>
紹介者：神田敏治君、品川晃二君
(入会日付は前回2015年2月2日です)

幹事報告

- 2/14(土) インターシティ・ミーティング開催
- 例会終了後、次年度理事役員会開催
- 「ロータリー手帳」(1部648円)について

本日のプログラム

「自殺予防の活動について」
広島いのちの電話
理事長 田宮トシエ様、研修部長 樋口啓子様

次回例会(2月16日)

「建国記念の日ー紀元節」 杉井 英彦 会員

前回 2015年2月2日 創立55周年記念例会

2月2日(月)18:30より、ご来賓10名、ゲスト29名(内OB会員14名)、会員68名出席の下、ANAクラウンプラザホテル広島に於いて広島東南ロータリークラブ創立55周年記念例会がとり行われた。点鐘、国歌斉唱、RIエコーによるロータリーソング“Follow your Rotary dream”、来賓紹介の後、神田会長挨拶(2/2週報掲載)、来賓祝辞(別掲)に続き、創立55周年記念事業が錦織実行委員長より発表された。記念事業は「被爆樹木標識」制作と取り付け」で松井広島市長に目録を贈呈、松井市長より感謝状を受領した。松井市長は謝辞の中で「廃墟と化した広島の中から芽吹いた被爆樹木は当時の市民の生きる希望となった。広島の思いを後世に伝えるためにも本事業は有意義である」と述べられ、グリーン・レガシー・ヒロシマとの共同活動も評価された。次いでGLHアジミ様より「本事業は世界のヒューマニティーと連帯を拓けていくことをモットーとするロータリー精神にぴったりの活動で、一緒に活動できることを誇りに思う」との言葉をいただき、贈呈式を終了した。懇親会は花柳会員の地唄舞「黒髪」(尺八：萩田昭三様、三味線：河内英子様)で格調高く開会、ANA特製の㊥をテーマとしたコース料理を堪能、錦織委員長の記念事業歴史スライドショー等、会場は終始溢れる笑顔で満たされた。岩井会長エレクトの閉会挨拶の後、中谷ソングリーダーの元「手に手つないで」大合唱にて閉会した。



神田会長



錦織実行委員長



記念事業贈呈式



“Follow your Rotary dream”



「手に手つないで」大合唱



地唄舞「黒髪」花柳雅豊会員



錦織委員長による歴史スライドショー

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

来賓祝辞

広島ロータリークラブ会長 筒井幹治様



「今後益々のご発展を祈ります」

このたび広島東南ロータリークラブにおかれましては、創立 55 周年を迎えられました。誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

また、本日のこの輝かしい記念例会にご招待を賜り、深く感謝申し上げます。

昭和 35 年 2 月 1 日にチャーターメンバー 20 名で発足されたと聞いておりますが、その当時、広島クラブ、広島南クラブ、広島東クラブに次ぐ 4 番目のクラブとしてスタートされました。

その後は、歴代会長以下、会員の皆さんのためまめご努力により、本地区でも有数な名門ロータリークラブとしてご発展されておられます。

なかでも会員出席率は創立以来ほぼ 100 % を維持されており、現在は神田会長のもと 92 名の会員がご在籍との事、そのご隆盛とロータリー活動への積極的な参加に対しまして心より敬意を表する

次第でございます。

特に貴クラブの創立 55 周年記念事業は、広島被爆樹木の「標識」の統一化に着眼され、さらにその苗木を世界の人々と共に育てていく事業にも参画されておられます。その平和に対する崇高なご理念に深く感銘を受けております。

また、承りますと貴クラブは、台湾やハワイのロータリークラブとも親しい交流がお有りとのこと、広島や広島に在住する我々にとりまして大切な国際化の推進に貢献されておられます。今後も国際平和都市広島の発展のため、さらに力強い前進を続けられますことをお祈り申し上げます。ロータリー精神のもとに、私ども広島ロータリークラブとも友情の絆が一層深まり、ともに奉仕の理想に向かって歩み続けたいと願うものです。

広島東南ロータリークラブの会員並びにご家族の皆さんのご健勝、益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。お祝いの挨拶とさせていただきます。

来賓祝辞

広島中央ロータリークラブ会長 戸田幹雄様



皆様こんばんは、創立 55 周年記念例会、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また、お招きをいただきましたことを御礼申し上げます。

さて、広島東南ロータリークラブは、広島歴史ある老舗クラブであるとともに私たち広島中央ロータリークラブの親クラブであります。

私たちが、いつも 道しるべ とさせていただいているクラブでもあります。

お聞きしますと、ほんの一例ですが、皆様方は東北震災被害者にピアノを贈呈されるご支援をされているほか、地区補助金を活用されての奉仕活動などを積極的に実施されています。

また、台中ロータリークラブ、パールハーバーロータリークラブなど海外クラブとの交流を行っておられるなど、さすがに歴史あるクラブだと敬服いたしております。

36 年前、皆様方の先輩、甲斐先生のご指導で、23

名で発足しました私たちは、今では 76 名の会員を擁し、2016 年度からはガバナーを擁立するまでになりました。これもひとえに皆様方のご指導の賜であります。

私たちがガバナー一年度を成功裏に導けば、平凡なクラブから非凡なクラブになれると思っています。青は藍より出でて藍より青し、を指し切磋琢磨してまいります。

今後とも、よろしくお導きをお願いします。神田会長のもと、これからも益々、ロータリーを楽しみ、奉仕活動を実践することで、豊かな人生を歩まれますことを祈念しています。

最後になりますが、広島東南ロータリークラブを核に、中央、城南の三クラブがスクラムを組み、職業奉仕に邁進するとともに、奉仕活動を実践することと、そして、皆様方のご健勝と、幸多からんことをご祈念申し上げ、お祝いの言葉とします。本日は誠にありがとうございます。

来賓祝辞

広島城南ロータリークラブ会長 津田真幸様



広島東南ロータリークラブ会員の皆様そしてご家族の皆様、本日は 55 回目のお誕生日、誠にありがとうございます。先ほど、筒井会長様そして戸田会長様のご挨拶をうかがい、この広島東南ロータリークラブが、いかに歴史がありそして素晴らしく手本にされるべきクラブだということを、今日この場で再確認いたしました。

私共は今年の 3 月 31 日に創立 20 周年を迎えます。そして、4 月 3 日にはその記念の夜間例会を開催し、式典を行います。ようやく二十歳になるわけですが、私共はまだまだ本当に未熟なクラブでございます。今から、さらにさらにさらに学ぶことも多く、皆様方を手本にしてこれから進んでいきたい

とも思っております。

貴クラブがハワイのパールハーバー RC と姉妹縁組をされていることを知って、私共もそれを手本にしながら、ハワイのアラモアナ RC と姉妹提携を結び、共に国際貢献・国際奉仕をしております。私の年度の事業には、東北の震災の援助、広島北部土砂災害の援助等を主要事業として、一つ一つこつこつ積み上げて参っております。4 月 3 日には、アラモアナ RC から会員・家族の方多数こられます。是非、神田会長そして戸田会長、その折りにお越し下さいますようお願い申し上げます。最後になりますが、皆様方の益々の御健勝とこれからの御発展を祈念申し上げ、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

広島東南ロータリークラブ
創立55周年記念事業



「被爆樹木標識」制作と取り付け

悲しみと希望を併せ持つ被爆樹木という特別な存在は、この被爆樹木そのものも、その種や苗も沈黙の中で多くの意味を伝えます。2013年広島で開催した「ロータリー世界平和フォーラム」では、この意味を世界に広げるグリーン・レガシー・ヒロシマの活動を取り上げ、ロータリーもこの活動に賛同し、このフォーラムを機縁に各地のロータリークラブが被爆樹木の苗木を育てながらその意味を伝える活動をしてあります。

近年、被爆樹木への関心が高まるにつれ、直接被爆樹木を訪れる人が増えており、被爆樹木それぞれの明示と説明の為の標識の整備が必要となっておりました。広島東南ロータリークラブは、創立55周年が被爆70年に当たることから、創立55周年記念事業として、この被爆樹木の標識を作成寄贈するとともに、併せて、ロータリアンや一般市民の方や子供たちが集まって、被爆樹木について学び、この標識を取り付ける奉仕活動を行なうイベントを開催することとしました。このイベントは、本年度の当クラブのロータリーデーとして、本年2015年5月に開催する予定です。



2015年(平成27年)2月3日(火曜日)

中 国



見本の出来栄をみる錦織実行委員長(右)と神田会長

同クラブ創立55年と

原爆に耐えた被爆樹タリークラブ(神田敏 70本分の説明板を作 木に関心を持ってもら 治会長が広島市内で おとと、広島東南ロー 登録されている全約1

被爆樹木170本に説明板

広島東南RC 市に見本と目録

被爆70年の記念事業 2日、中区のホテルで あった市への贈呈式 で、被爆者の錦織亮雄 実行委員長(左)は「苦 難を乗り越えてきた被 爆樹木は無言多々の 歴史を語る場にする 目録を贈った。5月下 旬にも取り付ける。 ステンレス製で縦16 横22センチ。市の資料 を基に、日本語と英語 で樹種や「この木は1 945年8月6日の原 爆に耐え、生き残りま した」などの説明を書 き、爆心地との位置関 係を地図で示す。併記 するQRコードを携帯 端末で読み込めば、画 面上でより詳しい情報 が分かるようにする。

グリーン・レガシー・ヒロシマ イニシアティブについて

広島には、1945年8月6日の原爆投下で被爆したにもかかわらず、惨禍を生き抜き現在も生き続けている樹木や焼け焦げた樹木の(株)から再び芽吹いて生き延びてきた「被爆樹木」と呼ばれる樹木があります。爆心地からおよそ2キロ以内の55ヶ所にある約170本の樹木が、広島市によって正式に「被爆樹木」として登録されています。グリーン・レガシー・ヒロシマ(GLH)は被爆樹木を守り、その存在と意味を広く知らせ、世界中に希望・平和・共生のメッセージを正しく伝えていくために、そのメッセンジャーとして広島の被爆樹木の種や苗を世界に届け、世界の人々と手を取り合って育てていく活動です。GLHは、2011年、国連訓練調査研究所(UNITAR)とNPO法人ANT-Hiroshimaのよびかけではじまり、2012年7月以降、任意団体として活動を続けています。共同設立者ならびにコーディネーターであるナスリーン・アジム、渡部朋子を中心に、ワーキンググループのメンバーである樹木医、広島市植物公園、広島平和文化センター、広島大学、広島市、広島県などの協力のもとで活動しています。2014年12月現在、広島の被爆樹木の苗木は世界25か国で育てています。この活動は、日本ユネスコ協会連盟の第6回「プロジェクト未来遺産」にも登録されています。

懇親会での笑顔スナップ



1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

今月の会員記念日(2015年2月)

会員誕生日

中谷一彌	9日
久保和浩	16日
佐々木 誠	16日
天野國幹	18日
村上賢一	20日
山仲 巖	20日
橋本浩二	22日
中脇令子	22日
旦 康次郎	23日
松原 進	23日

富部秀司	富部清美	8日
行武治子	行武純一	11日
米川 晃	米川三千代	12日
杉山顕彦	杉山友加	16日
久保和浩	久保真由美	18日
胡 定晃	胡 玲子	21日
野口和之	野口和江	24日
旦 康次郎	旦 英子	28日

結婚記念日

福永 哲	11日
岸本秀樹	11日
伊藤正樹	15日
杉山顕彦	16日

入会月

吉岡民登	S58年
山下 泉	S61年
林 良一	H10年
早田良二	H14年
柄 博治	H15年
岸本秀樹	H19年

パートナー誕生日

品川晃二	品川真理子	1日
福間功市	福間友紀	4日
今井廣志	今井麻衣子	7日
朝倉和昭	朝倉みゆき	7日

創業月

天野國幹	スカイクリニック
胡 定晃	(株)エビス
要田昭治	中国コイケ(株)
岸本秀樹	岸本歯科医院

お知らせ・お願い

ロータリーの誕生とその成長



20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

ロータリーのはじめの4人に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するよう仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして**1905年2月23日にシカゴRCが誕生**しました。

それからは志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれ、国境を超えて、今では**200以上の国と地域**に広がり、**クラブ数34,558、会員総数1,220,115人**(2014年10月1日RI公式発表)に達しています。そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

本日は「100万ドルの食事」です

世界中のロータリアンが50万人位の1962年頃、例会食費1人当たり2ドル節約すれば総額100万ドルの資金ができることからできた言葉です。当クラブでは節約した金額(596円/1人)は、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付、その他奉仕活動費に充当いたします。

今後の予定

インターシティ・ミーティング
テーマ 「ロータリーに輝きを

～今、大切にすべきこと～

とき 2月14日(土)14:00-18:30
ところ ホテルグランヴィア広島4F

記念講演「学び続ける力」

ジャーナリスト 池上 彰 氏

支店長会員を囲むんで
ふぐを腹一杯食べる会

とき 2月23日(月)18:30～
ところ 上関芸陽

RYLA(ロータリー-青少年指導者養成プログラム)

とき 3月7日(土)～8日(日)
ところ 呉市

RI第3460地区年次大会

とき 3月27日(金)～29日(日)
ところ 台湾・台中市

参加者 神田会長, 生谷副会長, 要田理事

広島14RC合同懇親ゴルフ大会

とき 4月26日(日)8:00スタート
ところ 広島CC西条コース
懇親会 4月28日(火)18:30～メルパルク

台中RC創立60周年記念式典・祝賀会

とき 5月14日(木)～16日(土)
5/14 歓迎パーティー
5/15 記念式典・祝賀会
後日案内発送、多数ご参加下さい!

(はメイクアップ対象会合です)

広島東南ロータリークラブ2015年2月行事予定

2月は世界理解推進月間です

日付	例会・プログラム	クラブ行事他	委員会活動	同好会
1-	2/第2552回例会 「クラブ創立55周年記念例会」 例会 18:30～19:30 懇親会 19:30～21:00	1/26 理事役員会 1 /クラブ創立記念日		
10-	9/第2553回例 「自殺予防の活動について」 広島いのちの電話 理事長 田宮トシエ様 研修部長 樋口 啓子様	9/(次)理事役員会	9/100万円の食事	8 /ゴルフ同好会 9 /R I エコー
20-	16/第2554回例会 「建国記念の日ー紀元節」 杉井 英彦会員	18/在広RC合同幹事会	14/グループ6-7合同 インターシティ・ミーティング 14:00～ホテルグランヴィア テーマ「ロータリーに輝きを ～今、大切にすべき事～」 記念講演「学び続ける力」 ジャーナリスト 池上 彰氏	16/R I エコー 16/麻雀同好会
29-	23/第2555回例会 「新会員スピーチ」 今井 廣志 会員	23/ロータリー創立記念日 世界理解と平和の日	23/支店長会員を囲んで ふぐを腹一杯食べる会 18:30～上関芸陽	23/R I エコー

世界理解月間 (World Understanding Month)

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。

よって2月は「世界理解月間」と指定されています。この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日 (World Understanding and Peace Day) と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

